

奥羽大学報



121

目次

平成20年度卒業証書・学位記(学士・博士)授与式	2
博士(歯学)学位記授与	4
記念植樹／謝恩会／教員研修講演会	5
福島県高等教育協議会シンポジウム	6
国家試験について／ (薬)第1学年早期体験学習／学友会活動記録／ 第41回全日本歯科学学生総合体育大会	7
父兄会	8
国際学会／平成21年度進学相談会日程	9
附属病院	10
図書館	11
余滴／同窓会	12
退職によせて	13
人事	15
平成21年度教務日程(歯・薬)	別刷
平成21年度授業時間割(歯・薬)	別刷

平成20年度

卒業証書・学位記(学士・博士)授与式

平成21年3月10日(火)午後1時より、本学記念講堂において平成20年度卒業証書・学位記授与式が挙行された。本卒業式は薬学部薬学科設置後、4年制課程修了者として記念すべき第1回卒業生148名と歯学部歯学科第32回卒業生72名に卒業証書と学位記が授与された。また、大学院修了者11名に博士(歯学)の学位記が授与された。

式典は、多数の来賓の方々のご臨席のもとに、ご父兄及び教職員の参列があり、厳粛に進行され、理事長祝辞、学長告辞に続き、卒業生一同の代表として薬学部薬学科 渡部 綾さんが答辞を述べた。

さらに、成績優秀者賞授与が行われた後、卒業生及び大学院修了者一人ひとりに壇上で卒業証書・学位記が授与され式を閉じた。

式場外では、多数の在学生在が卒業生を取り囲み、記念品や花束で一杯になった卒業生と記念写真を撮るなど、いつまでも別れを惜しんでいた。

なお、各賞受賞者は次のとおりである。

晴川賞 歯学部歯学科 田中 克典
薬学部薬学科 北見奈穂子

優等賞 歯学部歯学科 高橋 健
横山 絵里
薬学部薬学科 渡部 綾
大中 理絵



告 辞

学長 清水 秋 雄

奥羽大学平成20年度卒業証書ならびに学位記授与式を執り行うに当たり、ご来賓の晴川学舎理事長影山英之先生はじめ役員各位、また多くの関係者のご臨席を賜り、厚く御礼申し上げます。

今年度は、歯学部第32期生と薬学部4年制度の、最初で最後の第1期生を世に送り出す記念すべき式典であります。薬学部は、2年後に6年制度の卒業生を見、それによって医療系大学として完成に至ります。

卒業生の皆さん、卒業おめでとう。長期間学業の研鑽に努め、晴れて社会への巣立ちに、大いなる敬意を表しますとともに、ご家族の皆様にも心よりお祝い申し上げます。

皆さんは、長い学生生活のなか、厳しかった教育評価を乗り越えつつも、多くの学友との交流、諸活動への参加、その楽しく充実した日々も終了し、間もなく学園とは異質の社会に仲間入りします。

ご存知のように、現社会は国際情勢や社会環境の変化等に、さらに様変わりした人口ピラミッドによって、世相はじめ政治経済、教育、医療福祉のあらゆる分野に影響を及ぼしています。とりわけ、われわれの専門分野である保健医療の基盤が揺らいでいるように見受けられます。現に、社会経済や生活様式等によって健康格差が生じ、保健医療は健康の安全性を保障する機能が薄らいだ傾向にあります。

一方、医の倫理観においては古くからの父権主義を廃し、受療の際には患者の自己決定権を認めたため、医療人との関係が変わりましたが、患者にも倫理を求め、適正な医療を全うしようとする考えが定着しました。その象徴たる用語が患者様です。

かような移り変わりの激しい社会の諸現象に対し、社会的政策のみでは解決し得ない様々な問題が存在します。個人では制度改革に至らないまでも、個々人の創造的能力を背景にした知恵と実行力で、不備な点を補完できる

可能性はあります。その過程において多様なチャンスを見出し、また新しい時代の方向性を模索する好機でもあります。

皆さんが社会において自己を確立するためには、緑豊かな環境下で培われ、育まれた医療人としての学識、人間性、会話力等の基本的素養を駆使し、良好な人間関係の基盤を構築することが肝要であります。このことは、本学の開学以来、一貫して謳っている建学の理念「人間性豊かな有為な医療人の育成」に通じるところであります。

さらに、社会における人間関係の厳しさは、学園とは大きな隔たりがあり、学園で容認された行為でも社会では厳しく評価されます。この現実を直視し、認識を新たに、生涯を通じ、さらに質の高い人間力の向上に努力することが必要です。

終わりに、皆さんが自らの健康に留意し、学園で培った医療人としての力量を遺憾なく発揮し、社会に貢献されるよう祈念し、告辞いたします。

祝 辞

理事長 影山英之

卒業証書並びに学位記を手になさる皆さんと御臨席なされましたご父母各位に心よりお祝いを申し上げます。

本日はまことにおめでとうございます。

皆さんにとりまして今日までの長い間には多くのことを経験なされたことと思います。限られた時間では到底語り尽くせぬ程の数多くの経験は、「思い出」という一括りの言葉にとどまることはなく、必ずや皆さんの人生に豊かな実りを齎す良質な肥料となってくれることを信じております。

とりわけ最後の学生生活である本学で皆さんが「物事の本質を捉える大切さ」を学んで行ってくれば、私共にとってこれ以上の喜びはありません。

何事も一朝一夕に出来ることばかりではあ

りませんが、困難が全てでもありません。今、自分の前になすべきことがあれば、できぬ心配をするよりは、できたときの喜びを心に描いてやってみることです。失敗は成功の母、何度でも立ち直る努力を厭わなければ挫けることは恥にはなりません。

今日の仕事を明日に延ばさず、今日の仕事としてやり遂げることです。一日一日実行し、繰り返し積み重ね続けていく先に新たな可能性が生まれ、目標は達成されます。

これから後、皆さんが常に良識と善意を備え、社会から望まれる立派な歯科医師、又は立派な薬剤師となって地域医療に貢献なされ、世界平和に寄与してくれることを希っております。

結びに、本日御臨席されました皆々様の御健勝を祈念して、祝辞いたします。

答 辞

卒業生代表 渡部 綾

本日は、私達のために、このような盛大な卒業式を催していただき、誠にありがとうございます。ここに僭越ではございますが、卒業生を代表いたしまして、一言御礼を申し上げます。

只今、理事長先生、学長先生をはじめ、御来賓の皆様から激励のお言葉を賜り、卒業生一同、感激を新たにしております。

私達は、今日をもちまして、長かった学生生活に終止符を打つこととなりました。今日まで私達が歩んできた道を振り返りますと、入学当初は、慣れない土地での新しい生活に不安や戸惑いをおぼえ、また、日々進歩を続ける医療分野の学問を学んでいく過程では、多くの困難に何度となく直面しました。しかし、共に歩んできた友人達の存在は、目まぐるしく過ぎてゆく日々の生活に、心のゆとりと鮮やかな彩りを添えてくれました。また、諸先生方には、時に優しく、時に厳しく指導して頂き、私達が道に迷わぬよう、目標とな

る方向を指し示してくださいました。そして、歩みに疲れ、立ち止まりそうになったとき、暖かい光となって私達を理解し、見守り続けてくれた家族にも、心から感謝しています。これら多くの方々の存在は、これからの私達の人生においても、誇りとなり心の支えとなるでしょう。

私達は今、何処へ続くのか見通すことの出来ない、社会という道へ新たな一歩を踏み出そうとしています。これから歩み行く道には、いまだ経験したことのない多くの壁が待ち受けていることでしょう。しかし、これまで身につけてきた多くの知識と経験は、その壁を乗り越えるための力と信じ、勇気を持って立ち向っていく所存であります。また、今まで多くの方々に支えられ、背中を押され歩んできたことを思い出し、胸を張って一步一步、確かな足跡を残していこうと思います。

本日までご指導くださいました諸先生方や、大学関係者の皆様方に、心より御礼申し上げますと共に、今後も変わらぬご指導、ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。

最後となりましたが、諸先生方や御来賓の皆様方の今後の一層のご健勝と、奥羽大学のますますのご発展を、心より祈念いたしまして、答辞とさせていただきます。



博士(歯学)学位記授与

博士課程修了による学位記授与者

福山 悦子 (顎口腔外科学)

「魚類化学受容器に特異的に発現するGタンパク質の局在」

増田 隆宏 (歯内・歯周療法学)

“Mouse macrophages primed with alendronate down-regulate monocyte chemoattractant protein-1(MCP-1) and macrophage inflammatory protein-1 α (MIP-1 α) production in response to Toll-like receptor (TLR) 2 and TLR4 agonist”

宮下 照展 (顎口腔外科学)

「筋組織の外科的侵襲後の筋機能回復過程」

高橋 一人 (保存修復学)

「ラット片側臼歯喪失に対する下顎頭軟骨の組織化学的検索」

松浦 芳久 (歯内・歯周療法学)

「光電変換色素膜による電氣的刺激の研究」

伊藤 寛 (生体管理学)

「最大開口が上気道形態に与える影響」

小川 幸恵 (生体管理学)

「局所麻酔後の骨膜剥離および注水操作が顎骨リドカイン濃度に及ぼす影響」

渡邊 浩秀 (口腔機能回復学)

「インプラント支持オーバーデンチャーの三次元有限要素解析」

村尾 宏文 (咬合機能修復学)

「CAD/CAM装置の計測方法の違いがクラウンの適合精度に及ぼす影響」

吉永 聡 (顎顔面口腔矯正学)

「Twin Block Appliance 装着直後の前頭前野における脳活動」

大河内 瑠夏 (保存修復学)

「ラット脛骨における炭酸ガスレーザー骨誘導初期変化について」

記念植樹

平成20年度卒業生による記念植樹が3月4日(水)午後1時から学長、両学部長、卒業準備委員が参加して「躍進の像」の前で行われた。始めに歯学部代表 横山絵里さん、薬学部代表 二階堂淳美さんからそれぞれ挨拶があった。次に、清水秋雄学長による謝辞のあと全員の手によりケヤキが植樹された。



謝 恩 会

平成20年度卒業生による謝恩会は薬学部が3月10日(火)午後6時から市内ビューホテル・アネックスにて、また歯学部も同日の午後7時からホテルハマツにてそれぞれ開催された。関係者も多数出席し、終始なごやかな雰囲気の中で盛大に繰り広げられた。



歯学部



薬学部

教員研修講演会

歯学部 第15回

平成20年10月24日(金)に昭和大学歯学部長の宮崎隆先生をパネラーとして招き、平成20年度から歯学部に取り入れた60分授業に関するパネルディスカッションが開催された。これはFD委員会とカリキュラム委員会によって主催されたもので、教職員のFD活動の一つである。

まず、宮崎先生の基調講演から始まり、すでに昭和大学で実施されている60分授業の教育効果や問題点などが説明され、さらに昭和大学で実施されたカリキュラム改革に関する戦略や改革を実施するための教員の心構えなどに関するプレゼンテーションがなされた。基調講演に引き続き奥羽大学歯学部の教員の中から教養系、基礎系、臨床系を代表するパネラーが壇上に上がり「60分授業に関する利点、欠点」をテーマに宮崎先生とのパネルディスカッションが行われた。それぞれの立場から60分授業に対する意見や疑問点が討議され、会場からも多くの質問がだされ活発な意見交換がなされた。特に関心が寄せられた内容は、60分間の講義内容の構築や、いかに学生の知的好奇心を刺激する講義を効率よく行うかであった。また、臨床実習においても昭和大学の方法を例に出し、教員のマンパワーを効率よく教育に生かす方法論について熱く討論が行われた。

内容の充実した討論が活発に行われ、予定時間をオーバーするほどであった。年々複雑化する歯科医師国家試験に対応できるカリキュラムの構築と実践には、教員が使命感と責任感を持ち、熱意のこもった教育を実践する



必要が参加者全員に伝わったパネルディスカッションであった。(横瀬 敏志)

第16回

第16回歯学部教員研修講演会が平成21年1月23日(金)、春日井昇平・東京医科歯科大学教授を講師にお迎えし、「歯科治療の近未来：補綴か再生医療か？」の演題により行われた。春日井教授は東京医科歯科大学でインプラント・口腔再生学科を主宰しており、歯科インプラント治療の第一人者の一人である。また、インプラント材の骨との適応性、すなわち、Osteointegrationの研究でも世界的に著名な研究者である。

講演では歯科インプラントの歴史から現在のインプラント治療、歯の再生治療の実現性にまで言及して、極めてわかりやすく説明していただいた。最近注目されている治療法は、インプラント埋入と同時に補綴物を装着する方法で、患者さんの満足度は極めて高いとの講演であった。春日井教授自身の多くの臨床経験から得られた結論は、歯科医師を始め医療従事者の原点は患者さんが歯科医師の行う治療でいかに満足し感謝されるかということである。この点からも、インプラント治療は歯科治療にとって特に重要である。インプラント治療は人工物を骨に永久に埋め込むことから歯の欠損に対して決して理想的な治療法ではない。しかし、歯科補綴治療の最終目標とされる歯の再生医療の臨床への応用と普及には少なくとも10年から20年を要すると考えられる。したがって、インプラント治療は現在から当分の間は理想に近い歯科補綴治療法の一つであるとの認識を示された。

講演は、若手歯科医師にとって多くの有意義な知識が得られ、日々の診療に役立つばかりではなく、研究に対しても大いなる示唆が与えられたと思われる。教授をはじめとしたベテランの歯科医師にとっても見落とされていた事項を再確認でき、新たな知識も得られたものと考えられる。質疑応答も活発であり歯学部教員に対して極めて有意義な講演会であった。(堀内 登)

薬学部

平成20年12月18日(木)に第3講義棟において、筑波大学医学部大学院教授・附属病院薬剤部長の幸田幸直先生をお招きし“薬学部6年制教育の現状”についてのご講演をいただいた。

講演内容は主に以下のような点であった。

- ①各ブロック調整機構の特色について
- ②長期実務実習の費用負担について
- ③事前学習(122コマ)の実施方法について
- ④事前学習にかかわる人的資源確保について
- ⑤共用試験(CBT・OSCE)までのタイムスケジュールについて

幸田先生は全国レベルでの各種委員も務められており、貴重な資料とともに有益な情報を得ることができた。先生が強調されていたことは、「薬学を履修する課程のうち臨床に係る実践的な能力を培うことを主たる目的とする6年制の薬学部(学校教育法第55条)の今後の成否は、教員全員の協働体制を構築できるか否かにかかっている」ということであった。

(小池 勇一)

福島県高等教育協議会シンポジウム

平成20年11月29日(土)に郡山女子大学の創学館を会場に、平成20年度福島県高等教育協議会シンポジウムが開催された。福島県高等教育協議会は、福島県の高等教育の発展に寄与することを目的として、県内の国公立大学、短大及び高等専門学校で組織されており、毎年開催地区を順に変えてシンポジウムが行われている。

今年度は郡山地区が担当で、本学と日大工学部、郡山女子大の3校が連携して「食の安全」をテーマに、各校から講師を1名ずつ派遣し、地域住民の方々を対象に講演が行われた。本学からは、堀江が「食品を介した感染症」と題し、食品から感染する様々な感染症の現状と対策について講演し、また、他の2校からは、「動物と経口感染症」(丸山総一教授・日大)、「食品添加物の有用性と安全性

について」(角野猛教授・郡山女子大)など、それぞれの専門分野を基に、異なった角度から食の安全についての講演があった。会場では多くの質問が寄せられ、参加者の食の安全に対する関心の高さがうかがえた。

(堀江 均)

った。見学前の講義と見学時の説明が行き届いたものであったので、学生も各設備の用途や特徴をよく理解できたと思われる。久保木社長以下、東北ニプロ製薬の方々のご協力に心より感謝申し上げたい。

(伊藤 頼位)

国家試験について

歯学部

平成20年度第102回歯科医師国家試験は2月7日(土)・8日(日)の両日仙台で行われた。合格発表は3月27日(金)にあり、本学歯学部の受験者総数は156名で、合格者は80名であった。

薬学部

平成20年度第94回薬剤師国家試験は3月7日(土)・8日(日)の両日仙台で行われた。合格発表は4月3日(金)である。受験者数は148名である。

(安藤 政明)

(薬)第1学年早期体験学習

平成20年12月12日(金)、薬学部1年次生を対象に早期体験学習プログラムの一環として、福島県鏡石町にある東北ニプロ製薬株式会社の製薬工場見学が実施された。はじめに久保木社長より会社概要のご説明をいただき、その後固形剤の製造工程および剤の安定性保持のための包装の重要性について、それぞれ担当の社員の方の講義を拝聴した。

その後、4班に分かれて竣工間もない新固形剤棟を見学した。学生は最新の製剤設備を実際に目にして大いに興味をそそられた様子だ



学友会活動記録

○ゴルフ部

関東歯学部対抗秋季ダブルス戦

11月22日(土)

白河国際ゴルフクラブ

正木 孝平・野川 治秀ペア 2位

永田 裕紀・松井 昭憲ペア 6位

○柔道部

福島県大学柔道優勝選手権

11月15日(土)

福島市武道館

勝田 拓磨 無差別級 優勝

江田 政嗣 66kg以下級 3位



柔道部

第41回全日本歯科学生総合体育大会

結果

○アメリカンフットボール部

3月14日(土)～3月18日(水)

アミノバイタルフィールド

1回戦 奥羽12 対 朝日大学 6

2回戦 奥羽 0 対 日本大学歯学部25

3回戦 棄権

結果4位

父兄会

歯学部・薬学部父兄会の幹事会、総会は3月10日(火)に開催され、平成21年度の役員ならびに事業計画・予算について承認された。

主な内容については下記のとおり。

歯学部

「平成21年度役員」

歯学部父兄会

会長 谷川 文紹
副会長 田口 昭博
監査役 菅原 祝郎

「主な行事予定」

定時総会 平成21年4月4日(土)
平成21年5月16日(土)
平成22年3月10日(水)
保護者懇談会 平成21年5月16日(土)
平成21年10月10日(土)

地域会 (全体会・個別懇談会・懇親会)

21年6月20日(土)	東京	東京グリーンパレス
21年6月27日(土)	大阪	大阪ガーデンパレス
20年7月4日(土)	福岡	福岡ガーデンパレス

「予 算」

(収入の部)

単位：円

科 目	本年度予算額
前年度繰越金	1,581,219
入会金	960,000
会費	15,000,000
雑収入	5,000
合計	17,546,219

(支出の部)

単位：円

科 目	本年度予算額
通信費	200,000
印刷費	70,000
会議費	1,200,000
消耗品費	5,000
旅費交通費	2,500,000
雑費	100,000
地域会開催費	4,880,000
課外活動援助費	5,810,000
学生福利厚生費	2,580,000
予備費	201,219
合計	17,546,219

薬学部

「平成21年度役員」

薬学部父兄会

会長 小林 啓一
副会長 安藤 尚廣
監査役 鈴木 洋子

「主な行事予定」

定時総会 平成21年4月4日(土)
平成21年5月22日(金)
平成22年3月10日(水)

「予 算」

(収入の部)

単位：円

科 目	本年度予算額
前年度繰越金	21,893,460
入会金	1,000,000
会費	8,400,000
雑収入	40,000
合計	31,333,460

(支出の部)

単位：円

項 目	本年度予算額
通信費	200,000
印刷費	200,000
会議費	1,000,000
消耗品費	100,000
旅費交通費	550,000
雑費	150,000
課外活動援助費	2,300,000
学生福利厚生費	7,820,000
予備費	19,013,460
合計	31,333,460

国際学会

[薬学部] 国際学会参加報告

開催時期	国際学会	開催地	発表演題	本学参加発表者
12/7(日)～10(水)	2008年情報理論とその応用国際シンポジウム (ISITA2008)	ニュージーランド オークランド	微小なサイドローブを有する信号の最適近似	木田 雄一
			木田の最適近似に基づく2変数の変数係数線型偏微分方程式の数値解法	

平成21年度 進学相談会日程

開催地	日付	曜日	開催場所	時間
青森	5月15日	金	青森国際ホテル	15:00～18:00
	9月4日	金	ホテル青森	15:30～18:30
八戸	5月14日	木	八戸プラザ アーバンホール	15:00～18:00
	9月3日	木	八戸プラザ アーバンホール	15:30～18:30
弘前	5月13日	水	ベストウエスタンホテルニューシティ弘前	15:00～18:00
	5月18日	月	ホテルメトロポリタン盛岡 本館	15:00～18:00
盛岡	9月2日	水	ホテルメトロポリタン盛岡ニューウイング	15:30～18:30
	6月9日	火	ホテルメトロポリタン仙台	15:00～18:00
仙台	9月9日	水	仙台サンプラザ	15:00～18:30
	5月19日	火	ホテルメトロポリタン秋田	15:00～18:00
秋田	9月1日	火	ホテルメトロポリタン秋田	15:30～18:30
	6月11日	木	マリカ西館	15:00～18:00
鶴岡	6月10日	水	山形国際ホテル	15:00～18:00
	9月8日	火	ホテルメトロポリタン山形	15:30～18:30
山形	6月17日	水	会津若松ワシントンホテル	15:00～18:00
	6月18日	木	いわきワシントンホテル椿山荘	15:00～18:00
会津若松	9月16日	水	産業創造館LATOV	15:30～19:00
	6月16日	火	ホテルハマツ	15:00～18:00
郡山	9月10日	木	郡山ビューホテルアネックス	15:30～18:30
	9月17日	木	郡山商工会議所大ホール	15:30～19:00
福島	6月15日	月	サンパレス福島	15:00～18:00
	9月11日	金	サンパレス福島	15:30～18:30
水戸	9月15日	火	コラッセ福島	15:30～19:00
	6月2日	火	水戸プラザホテル	14:30～18:30
宇都宮	9月15日	火	水戸プラザホテル	15:00～18:00
	6月3日	水	マロニエプラザ	14:30～18:30
高崎	9月9日	水	マロニエプラザ	14:30～18:00
	6月17日	水	エテルナ高崎	15:00～18:30
大宮	9月11日	金	エテルナ高崎	15:30～18:30
	6月18日	木	大宮ソニックシティ	15:30～18:30
新宿	8月20日	木	大宮ソニックシティ	13:00～16:00
	11月12日	木	大宮ソニックシティ	15:00～18:00
横浜	6月17日	水	新宿NSビル	15:30～18:30
	11月11日	水	新宿NSビル	15:00～18:00
新潟	6月19日	金	横浜新都市ビル (そごう)	15:30～18:30
	8月21日	金	横浜新都市ビル (そごう)	13:00～16:00
甲府	11月10日	火	横浜新都市ビル (そごう)	15:00～18:00
	6月18日	木	ANAクラウンプラザホテル新潟	15:00～18:30
長野	9月9日	水	ANAクラウンプラザホテル新潟	15:00～18:30
	6月3日	水	ベルクラシック甲府	15:00～18:30
松本	9月1日	火	ベルクラシック甲府	15:30～18:30
	6月1日	月	ビッグハット	15:00～18:30
長野	9月8日	火	ビッグハット	15:00～18:30
	6月2日	火	ホテルブエナビスタ	15:00～18:30
松本	9月7日	月	ホテルブエナビスタ	15:00～18:30

附属病院

口腔外科相談窓口・矯正治療相談窓口の案内

歯学部附属病院の歯科外来診療科には、総合歯科、矯正歯科、小児歯科、口腔外科および歯科麻酔科がある。そのうち口腔外科では歯に原因した疾患のほか、口腔内にできたのう胞や腫瘍(悪性・良性)、口腔・顎・顔面外傷、顎関節疾患、口腔粘膜の疾患、口唇・口蓋裂など多くの疾患を治療している。

この度、地域の皆さまに、舌癌や歯肉癌、口腔内の違和感や変色、味覚や感覚の異常など、ご自身が不安に思ったことや心配なことを相談できる窓口として「口腔外科相談窓口」(無料)を開設した。当院のみならず「通院すべき病院や診療所がわからない」、「地域の専門医を知りたい」などの相談にもお答えしたい。

また、矯正歯科においては、従来より「矯正治療相談窓口」(無料)を開設し、矯正治療に関する相談を受けており、併せてご利用いただきたい。

(高田 訓)

☆口腔外科相談窓口☆

実施日：毎週 金曜日 (*事前予約制)

時間：午前9時～正午

担当：口腔外科専門医

大野 敬、高田 訓

金 秀樹、濱田 智弘

予約連絡先：024-932-9327 (口腔外科受付)

☆矯正治療相談窓口☆

実施日：休診日を除き随時

時間：平日 午前9時～午後5時

土曜日 午前9時～正午

担当：日本矯正歯科学会認定医

福井 和徳、氷室 利彦、板橋 仁

松山 仁昭、竜 立雄

予約連絡先：024-932-9325 (矯正歯科受付)

電話受付時間：平日 午前9時～午後5時

土曜日 午前9時～正午

平成20年度歯科医師臨床研修修了式

平成20年度歯科医師臨床研修修了式が、3月27日(金)に附属病院5階の臨床講義室で举行された。修了式に先立ち、3月20日(金)に研修管理委員会による修了認定に関する会議が開催され、協議の結果36名全員が研修修了と判定された。今年度は、平成18年度から卒後臨床研修が必修化されて3回目の修了式である。

はじめに、清野和夫病院長より臨床研修歯科医36名に修了書が授与された。続いて、天野義和歯学部長から、本学附属病院での研修に誇りを持ち、さらに習得した1年間の研修成果をもとに生涯研修として更なる精進と、歯科医師としての人間性の向上を期待する旨の訓示が述べられ閉式となった。

本学附属病院での研修を修了した36名が、21世紀の歯科医療を担う立派な歯科医師として、さらに国民に望まれる歯科医師として大いに研鑽を積み、各地域住民のための地域歯科医療に貢献されることを願っている。

(鎌田 政善)



第6回医療安全管理研修会

第6回医療安全管理研修会が平成21年3月12日(木)、教職員208名の参加を得て本学臨床講義室で開催された。「個人情報と情報セキュリティ研修として個人(患者)情報の活用は保護されていることが条件である」とのテーマであった。講師には個人情報保護士の資格

を持ったNECフィールドディング株式会社の小田部 昭氏を招いた。

講演の中で個人情報とは患者さん本人のものであり、永久預かり資産であるという認識が強調された。我々組織はまず、個人情報の保護指針として、情報統制の仕組みと手順を具体的に定めなければならないこと、利用目的の院内掲示は黙示同意の活動であること、情報の漏えい、滅失、棄損の禁止は不可能であるため、情報とそれを取り扱う人を危害から積極的に守る姿勢が「保護」であり、その方策が「情報セキュリティ」とのことであった。

最後に10問の試験を実施し、研修の効果も確認でき、まとめとしてはセキュリティーホールは「人」であり、塞ぐのも「人」であることが示され、トップの決断と実行、さらに我々従業者として高い意識下で行動することの必要性を痛感した研修会であった。

(清野 晃孝)



図 書 館

私が薦める一冊の本

『日本人の英語』

(マーク・ピーターセン著、岩波新書)

私の書棚には英会話や英語に関する本がやけに多い。これは生きた英語を身につけたいという思いの現れであろう。また仕事柄、科学英語論文を書く技術の向上は避けては通れない。それにしても、これだけたくさんの本を買っても、英会話はさっぱり上達しないの

はなぜだろうか？

これまで読んだ英語関係の本で最も印象に残り、今でも時折読み返しているのが本書である。著者はアメリカの出身で、大学院で近代日本文学を専攻した後来日し、現在は明治大学の教授である。日頃日本人の研究者が書く酷い英語に接する機会の多い著者が、日本人には分かりにくい英語の論理や感覚を、豊富な例文を交えて分かりやすく解説している。例えば、日本人の「名詞に冠詞をつける」という考え方は、英語の世界には存在しないという。冠詞は名詞に先行して「意味的カテゴリー」を決めるという解説には、まさに目から鱗が落ちる。また、英語の教意識の精密さにも気づかされる。“an ex-wife of my brother”で分かるのは、弟は少なくとも2回は離婚しているということである。(anではなくtheならバツイチ)。他にも前置詞や時制、関係詞などについて、ネイティブ・スピーカーの視点からの説明は、従来の堅苦しい文法書や薄っぺらな英会話本からは得られない貴重なものである。科学論文でよく使われるaccordinglyやthusなどの副詞や接続詞の解説も有用である。

20年以上も前に発刊されたベストセラーなので、すでに読まれた方も多数いらっしゃると思う。続編も出ており、これも併せて読んでおきたい。

(山下 俊之)

授業で使う参考書の収集

図書館では、学生の図書館利用促進と授業と図書館との連携を深めるため、このほど歯学部、薬学部の『授業概要』の中で科目ごとに記されている教科書・参考書のすべてを購入し、その整理事業が完了した。今後とも、年度ごとの『授業概要』の改定にともない収集の継続を図る予定。

収集された図書は該当する分類の書架に配架されている。利用にあたっては、OPAC(目録)での検索をお勧めしたい。

(安藤 勝)

余 滴

趣味の効能

広辞苑で「趣味」とは、「専門家としてではなく楽しみとする事柄」とある。この領域はまさに自己満足の世界であり、その技量や好みのレベルは全く不問である。齢50代後半になって自身のそれを思うに感慨深いものがある。

長兄が電子工作好きだったことで、我が家には部品や工作の道具が揃っていた。それで、私も小学生のときからハンダ付けや線材の切り方などを見よう見まねで覚え、製作雑誌をもとに白黒TVや電気器具の部品をハンダごてで繋ぎ、管球式のアンプや受信機などを作った。だが、やはりその過程では不手際による自分なりの苦労も多い。ハンダごてで量の表面を何ヶ所も焦がしたり、あるときは電圧チェック中にコンデンサーで感電した衝撃で背中側の障子の棧を壊したり、そのたびに母がみせた悲しそうな表情は忘れられない。だから、誤配線部分を発見して、音が正常にスピーカーから出たときや放送が聞こえたときは、それはそれは何ものにも代え難い感動があった。

趣味の世界だからこそ、持続力の欠落した自分でもこのような数日かけての誤配線探しに食事も忘れて没頭できた。特に得意とするものはなかったが、ささやかな達成感が小さな自信になったのは確かだ。ただ、残念なことにこれらの知識が高校時代のいくつかの理数系科目の成績に反映することは全くなかった。しかし、この環境が進路を文系でなく自身に向いているとは思えなかった理系に傾かせた。

一たかが趣味、されど趣味一で、一見無駄な労力を費やしたようにみえることが、その後の進路や職業の選択時など人生の分岐点で、良かれ悪しかれ自身に少なからぬ影響を与えたのは私だけではないのではなからうか。

(川島 功)

同 窓 会

歯学部

同窓の先生方におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

東京支部で理事を務めております、18期生の村上直弘です。当支部の現況を報告したいと思います。全会員数は約320人で、執行部役員20名で運営しております。支部の20年度の活動としましては、年10回の理事会、5年ぶりの東京支部会員名簿作成、2月に総会と学術講演会、7月に納涼会、10月にゴルフコンペ、11月末に忘年会を行いました。2月に行われた総会後の学術講演会では7期生の高島一郎先生をお招きし、ご自身が開発されたセラインオルソシステムについての講演をいただきました。従来マルチブラケットを使用せず、マウスピースを使ったノンブラケット装置で歯牙の配列よりも咬合に重点を置いた視点からアプローチする方法を学びました。5年ぶりの名簿作成は、東京という土地柄からか会員の移動が多く、消息の究明に大変な労力を強いられましたが、無事に成し遂げることができほっとしました。納涼会・ゴルフコンペ・忘年会につきましては、参加者の大部分が役員とその家族というのが現状です。今後の課題としましては、一般会員の参加が増えるように努力していくことが必要だと思います。特に、これから東京で開業される先生や、既に開業されていてまだ東京支部会員になられていない先生方の連絡をお待ちしております。

最後に奥羽大学歯学部同窓会創立30周年記念講演会を今年から来年に掛け東京において3回開催するという企画を同窓会本部学術よりお聞きしました。1回目は、今年7月5日(日)東京・恵比寿にてスタディーグループSJCDインターナショナル最高顧問 山崎長郎先生を招聘する予定です。審美歯科で世界的に著名な先生の講演を聴講できることを個人的にも楽しみにしております。同窓会東京支部も出来る限りの応援をさせていただきます。

(東京支部理事 村上 直弘)

退職によせて



薬学部

永井 正博

この度、任期満了に伴い退職することになりました。

5年間にわたり奥羽大学にお世話になりましたことに、感謝いたします。

私は縁あって、平成16年4月から薬学部の立ち上げに関与することになりました。当時は全国的に薬学部4年制課程の開設ラッシュでした。郡山に来て、春は松の緑をバックに桜の花が美しく、それに続きツツジとサツキの色とりどりの花が咲き乱れる広々としたキャンパスに感激しました。また、秋にはドウダンツツジが真っ赤に紅葉する風景は印象深く、この学園の環境は大学の貴重な財産でしょう。

平成17年4月に無事薬学部薬学科が開設され、微力ながらその後4年間学部長職を拝命し、郡山に薬剤師養成に熱心な教育機関を作ることが初期段階の目的としました。平成18年4月からは全入学定員が6年制教育課程に移行しました。1年生の授業が開始された当初は一般教養関係の授業が中心ですので、薬学部所属教員は一部を除いて、のんびりムードでしたが、最高学年が3年生の後期になって、卒論、実務実習、それに国家試験が視野に入ってきた頃から教員は大変な忙しさになり、それらへの対応・方針の決定にさえ、教授会は時間がかかりました。

卒業式が3月10日にあり、奥羽大学薬学士が148名誕生しました。薬学部は完成年度を満了しました。6年制教育課程はいまだ進行中ですが、今後は大学の自己裁量でより良いカリキュラムに改善していく事が可能です。現在の大学、特に薬学部を取り巻く状況は厳しいものがありますが、大学と教学が力を合わせてしばしの間耐え忍び、将来の発展につながることを祈念して、退任の挨拶といたします。



歯学部

岡本 浩

1991年4月より2008年3月一杯までの18年間奥羽大学歯学部

部に勤務致しました。過ぎ去った年月は一瞬でとても楽しい思い出ばかりが心に残っています。私の担当は歯周病学でその中の特にブラークコントロールの重要性、威力を臨床にそして学生教育に十分に伝えることが出来たと思います。どの位多くの学生諸君が卒業後の日常の臨床でそれを反映して頂いているのでしょうか。現在の歯科界は重苦しい状況ですが、歯周治療を自分の臨床の座標軸にすれば必ず患者さんの心をつかみどんな逆境でも乗りこえられると確信します。

授業では優秀な学生さんよりもハラハラさせられた学生さんの方が憶い出として残っております。現在立派に患者さんのために頑張っておられることでしょう。また18年間毎晩医局員と夕食を共にしました。この機会を通して人生そしてプロフェッショナルのことに語り合ってきました。私も沢山のことを医局員に伝えましたが、また若い医局員から多くのことを学びました。その重要な点は前向きに進むということです。希望の灯があれば青春ということです。年をとってもいつでも青春でありたいと願っています。

以上の様に奥羽大学での教員生活は私自身の修行の場であり、言葉で適切に表現出来ない感謝の日々でした。大学、附属病院、事務そして食堂すべてのスタッフの方々にとっても良くして頂きました。また私が奥羽大学に勤める幸運なチャンスを与えて頂いた影山英之理事長に深い感謝の気持ちを述べさせていただきます。これから将来の奥羽大学の発展を心より祈念しております。本当にありがとうございました。

人 事

〈異動〉		旧	新	
佐藤 哲雄	学事部長 学事部長	学事部長 学事部長	総務部長 総務部長	12月 1日付
設楽 民雄	教務課長 学事部長	学事部長 学事部長		12月 1日付
鳴原 真澄	経理係長 財務部長	総務課長 総務部長	補佐 総務部長	12月 1日付
小林 勝彦	事務職員 病院事務部	経理係長 財務部長		12月 1日付
春日 彰恵	事務職員 総務部	主 任 総 務 部		12月 1日付
菊地 遥	事務職員 学事部	主 任 学 事 部		12月 1日付
〈昇格〉		旧	新	
宗形 芳英	准教授・口腔機 能分子生物学	教授・口腔機 能分子生物学		12月 1日付
伊東 博司	准教授・口腔病 態解析制御学	教授・口腔病 態解析制御学		12月 1日付
〈採用〉				
矢部 政幸	技術職員	総 務 部		12月22日付
〈退職〉				
田中 久	教育職員	歯 学 部		11月30日付
佐藤 純	准 教 授	歯科保存		12月31日付
本田 りか	医療職員	看 護 部		12月31日付
鷺見 高志	参事(次長)	総 務 部		1月14日付
伊沢 美穂	事務職員	病 院		1月31日付
加藤 友大	臨床助手	歯科補綴		2月28日付
永井 正博	教 授	薬学部長		3月31日付
岡本 浩	教 授	歯科保存学		3月31日付
丸井 隆之	教 授	口腔機能分子 生 物 学		3月31日付
加藤 幸一	教 授	文 学		3月31日付
廣井 邦雄	教 授	有機化学		3月31日付
荒井裕一朗	教 授	医療薬学(薬理)		3月31日付
石幡 明	教 授	生物・衛生化学		3月31日付
中江 次郎	講 師	口腔外科学		3月31日付
山田 聡	助 教	歯科補綴学		3月31日付
本間 濟	助 教	歯科補綴学		3月31日付
鄧 雪	助 手	口腔病態解析 制 御 学		3月31日付
石橋 賢一	講 師	臨 床		3月31日付
中島 宗隆	助 手	臨 床		3月31日付

池田 祥恵	助 手	臨 床		3月31日付
中山 大輔	助 手	臨 床		3月31日付
渡辺 広一	助 手	臨 床		3月31日付
笹原 麻美	助 手	臨 床		3月31日付
加藤 智也	助 手	臨 床		3月31日付
熊野 仁也	助 手	臨 床		3月31日付
小林 克紀	助 手	臨 床		3月31日付
坂巻 徹	助 手	臨 床		3月31日付
辻 かおり	助 手	臨 床		3月31日付
林 慶彦	助 手	臨 床		3月31日付
日高 徹也	助 手	臨 床		3月31日付
森川 拓哉	助 手	臨 床		3月31日付
中野 結	助 手	臨 床		3月31日付
宮内 讓	助 手	臨 床		3月31日付
菅野 勝也	助 手	臨 床		3月31日付
猪狩 道代	助 手	臨 床		3月31日付
清水 啓	助 手	薬 学 部		3月31日付
方波見幸治	助 手	薬 学 部		3月31日付
坂本 新一	事務職員	総 務 部		3月31日付
小野 進	技術職員	総 務 部		3月31日付
奥山由美子	事務職員	図書館事務部		3月31日付
小林由希江	医療職員	看 護 部		3月31日付
崎田 理恵	医療職員	看 護 部		3月31日付
熊田千江美	事務職員	学 事 部		3月31日付

〈定 年〉

矢部 政幸	技術係長	総 務 部		12月15日付
増子 弘信	事務 長	図書館事務部		1月12日付

〈委員会からのお知らせ〉

本学報は、同窓生と在学生の保護者あてに送付しております。転居・住居表示の変更の場合は下記までご連絡ください。お問い合わせは、お手数でも宛名シールの番号をご記入いただければ幸いです。なお、皆様からのご意見・ご感想をお寄せ下さい。

連絡先／奥羽大学 総務部 広報担当

奥羽大学報121号 (通算No.246) 平成21年3月31日発行
 発 行 奥 羽 大 学
 学 報 編 集 委 員 会
 委員 長 清 水 秋 雄

☎963-8611 福島県郡山市富田町字三角堂31番1
 電話 024 (932) 8931(代) FAX 024 (933) 7372
 ホームページアドレス <http://www.ohu-u.ac.jp>
 メールアドレス info@ohu-u.ac.jp

第1回

6/6
SAT

オープンキャンパス

10:00～13:00開催

受付 9:30～（第3講義棟ロビー）

★準備の都合上、事前にE-mail、Tel、Fax等でお申込み願います。



歯科医師・薬剤師を
模擬体験してみよう！

第2回以降の

オープンキャンパス開催予定

7

25
SAT

8

22
SAT

9

5
SAT

奥羽大学 歯学部・薬学部

豊かな人間性を育成する大学



教務課入試係

〒963-8611 福島県郡山市富田町字三角堂31-1

TEL/024-932-8931(代) FAX/024-933-7372

E-mail/info@ohu-u.ac.jp

<http://www.ohu-u.ac.jp>